



兵庫支部NEWS H25年 4月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(TEL078-792-6130)

ホームページ http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

第38回三金ゴルフコンペ

葉室氏12年振り4回目の優勝

例年より早い桜前線の到来が報道され、温かい日が続いている中、一転して花冷えかと思わせる肌寒い天候になり、小雨予報のどんよりとした曇り空の下第38回三金ゴルフコンペが開催された。



松山、井上、安徳、大河内、河野、高山、葉室、村上
名倉、永翁、久芳、謝、富山

平成25年3月27日(水)三木市北部のフォレスト三木ゴルフ倶楽部において同窓生10名、会友4名、計14名が集い、午前10時スタートで日頃の腕前を競い合い、葉室新人氏(41米英)が12年振り、23大会振りとなる4回目の優勝を果たした。

準優勝は前回大会優勝の山本信司氏(37米英)、第3位には永翁正臣氏(41商)が入賞した。

プレイ終了後、クラブハウスで表彰式が行われ、優勝した葉室氏に前回優勝

の山本氏から優勝カップ(持ち回り)が手渡された。ベストグロ賞、ニアピン賞、ドラコン賞、ブービー賞等の各賞が発表され、参加者全員に何らかの賞が授与された。



(優勝カップを葉室氏(左)に授与)

恒例により優勝者、準優勝者、ブービー賞の各氏のスピーチが披露された後、次回の秋のコンペ開催予定を9月25日(水)と決めたが、一泊する案も飛び出しその方向で調整する事になった。成績表は次頁掲載。

優勝者葉室氏スピーチ

今日もしんどいと思うのですが・・・と言いますのは、昨日の加西カントリーで165名参加の月次杯争奪戦で3位でした。スコアは82。ハンディはダブルペリア9.8でした。今日は、9.6、パターは2パット以内、ノーズロが1回。納得できる成績です。パートナーの人達にはお世話になり、ありがとうございました。



7月6日(土)支部総会@パレス神戸

5月26日(日)スマレ会@シャンティ

兵庫支部役員会3月定例会は、3月15日(金)午後6時から「本館牡丹園」2Fにおいて「三金会」3月定例会と合同で開催された。

出席者は安徳信義支部長(44商)永翁正臣(41商)山田紘昭(44商)大村実良(33商)平間正昭(37商)西村洋子(41米英)福原照世(44中国)二宮慶治郎(38米英)名越英昭(37米英)松浦喬二(37中国)謝美華(会友)合計11名

(順不同・敬称略)



(名越、二宮、大村、謝、安徳、松浦、西村、福原、平間、山田、永翁)

今回は、フリートーキング情報交換の場として開催するとの説明があり、1月役員会で決定された同窓会会費未納者に対する会費納入依頼状を発送したことが報告され、安徳支部長から、会費徴収・使途検討委員会に5回にわたり出席し、会長へ答申案を作成・提出したこと、5月16日の第1回評議会で審議される事になったことが報告された。

今年で2回目となる「スマレ会」の開催について、西村、福原両氏から説明があり、5月26日(日)にJR芦屋駅ビルにあるインドレストラン「シャンティ SHANTI」において開催予定であることが報告された。

尚、1期生の山中道子氏(24米英)の出席が見込まれているとのこと。

また支部総会開催は7月6日(土)と決定済みだが、開催時間、懇親会でのアトラクション等については、次回の役員会、5月定例会において検討することになった。

The Alumni Association Hyogo Branch
of The University of Kitakyushu



Alumnus are most welcome to



Shanti means Peace

INDIAN RESTAURANT SHANTI

JR-ASHIYA 5FL 0797-35-4807

Please access www.ethnic.co.jp

兵庫支部役員会5月定例会開催案内

5月5日(日)午後1時半 於兵庫勤労市民センター

兵庫支部役員会5月定例会は、5月5日(日)兵庫駅前前の兵庫勤労市民センター第4会議室で開催される。

主要議題は

- (1) 第2回スマレ会開催について
- (2) 第27回支部総会開催について
 - ①会費及び開催時間について
 - ②出し物について
 - ③総会・懇親会の進め方について
 - ④総会準備日程について
 - ⑤総会冊子作成について
 - ⑥役割分担について
- (3) 平成24年度会計報告と監査
- (4) 同好会活動について
- (5) その他

なお、開催案内は電子メールで発送されており、4月25日まで出欠を事務局へ連絡する事になっている。

第38回三金ゴルフコンペ成績表

平成25年3月27日(水) 於フォレスト三木ゴルフクラブ

順位	競技者	卒年	学科	IN	アウト	グロス	ハンディ	ネット
1	葉室新人	41	米英	40	43	83	9.6	73.4
2	山本信司	37	米英	50	47	97	21.6	75.4
3	永翁正臣	41	商	48	52	100	21.6	78.4
4	謝美華	会友		60	55	115	36.0	79.0
5	井上隆令	会友		51	45	96	16.8	79.2
6	村上勝幸	37	商	54	53	107	26.4	80.6
7	大河内 勇	会友		56	57	113	32.4	80.6
8	久芳健二	44	商	50	50	100	19.2	80.8
9	高山行雄	45	米英	56	56	112	31.2	80.8
10	河野旺生	36	商	60	55	115	33.6	81.4
11	安徳信義	44	商	55	56	111	28.8	82.2
12	富山幸子	会友		55	59	114	31.2	82.8
13	名倉勝征	41	米英	54	59	113	25.2	87.8
14	松山 仁	44	商	56	68	124	36.0	88.0

ベスト賞：葉室、ドラゴン賞：⑥謝 ⑱富山
 コーピン賞：⑪なし、⑧名倉、⑤永翁、⑰井上
準優勝者山本氏スピーチ



(優勝できず)大変悔しい！練習のときはもう少し良いスコアになると密かに思っていたのに、実戦と違うことを実感しました。それでも下手は下手なりにゴルフは楽しい。これからも参加したいと思っておりますので、よろしくお願ひします。今日はどうもありがとうございました。

BB賞名倉氏スピーチ

幹事の皆さん、有難うございました。私は、ゴルフを始めて何年になるのか判りませんが、ワン・ホールで16も叩いたのは初めてです。最初の10番ホールでOBが三つにチョロ。パートナーの井上さん、久芳さんに本当に失礼しました。次回もう少し上手になってやりたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。



第20回兵庫・関西囲碁交流会

4月19日(金)午後1時 於本館牡丹園3F

春の囲碁交流会は兵庫支部「囲碁の会」定例会日に開催する事になった。従来は日曜日の開催だったが、今回初めて金曜日開催となる。

兵庫・関西ともに5~6人程度の参加が見込まれているが、交流会終了後は、「三金会」と合流して懇親会を開催する。

三村晴美さん(60経営)がテレビ出演

3月24日サンテレビ「ひょうご“ワイワイ”」

3月10日の「歩こう会」綾部山梅林観梅会の参加を姫路・たつの地域の同窓生にFB(フェイスブック)のコピーを同封して、約30名に呼び掛けた処、三村さんからFBを通じて早速返事があり、テレビ出演の情報を頂き、同窓生の皆様にもお知らせしました。

三村さんは兵庫県立大のプロジェクトマネジャーをし、現在NPO中播磨地域ビジョン委員会の広報部会長として活躍中。中播磨地域は姫路市、福崎町、市川町、神河町からなり、ノルウェイの森、平清盛のロケ地として知られる砥峰高原や生野銀山から飾磨港に通ずる「銀の馬車道」などで脚光を浴びている。



新たな地域の魅力を開発の一環として広報部会が、神河町の大河内保健福祉センター調理室で、中播磨のB級グルメを活用した「銀馬車行楽おむすび弁当」を開発・試作の様子がサンテレビの県広報番組「ひょうごワイワイ」シリーズ企画「あなたが主役！21世紀兵庫長期ビジョン」で紹介されたのである。



三村広報部会長は兵庫県のゆるきゃら「ハバタン」や県広報専門員の吉田さんのインタビューを受け、開発商品について説明。中播磨1市3町の食材、姫路市(干しガレイ・苺)福崎町(もちむぎ麺パスタ)市川町(がんこ親父のかしわ飯・玉子)神河町(柚子)等を使ったお弁当だと。これを機会に歩こう会等に参加される予定。(歩こう会会長 二宮慶治郎記)

「三金会」「囲碁の会」会場ご案内

本館牡丹園

神戸市中央区元町通1丁目11-20

電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020

JR元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1

「三金会」

毎月第三金曜日 午後6時~

会費:3,500円(男性)

2,000円(女性)

「囲碁の会」

毎月第三金曜日 午後3時~

参加費:無料、ドリンク/500円



東海道五十三次街道ウォーク

第4回草津宿→土山宿 約10.9km

2月9日(土)バスの車窓から民家の屋根に残雪が見られ、肌寒く感ぜられる中、草津の出発地点、追分道標がある東海道と中山道の分岐点に到着した。京都からここまでは両道は一緒だが、ここから右の写真の左手に行くと中山道、直進すれば東海道石部宿へ、右へ行けば京都へ向かう道となる。



出発して約10分で草津宿江戸口に到着。ここには1816年建立の「火袋付石造道標」(写真左)があり、「右金勝寺志がらき道、左東海道いせ道」と表示されている。ということは、ここから草津宿の外ということか。

やがて旅人が休憩し地元食材による

菜飯と田楽を提供したという立場茶屋(田楽茶屋)3軒「京いせや跡」「古志まや跡」「元伊勢屋跡」が続く通りを過ぎ、目川の「一里塚」跡石碑を見て、そして「9代将軍足利義尚公鈎の陣所ゆかりの地」の石碑がある鈎(カ)陣所跡にやってきた。

義尚公滞陣中、土御門天皇との和歌交歓の歌碑がある。義尚公を慰める天皇の歌「君すめば人の心の鈎をも さこそはすぐに治めなすらめ」義尚公の返歌「人心 鈎のさとそ名のみせむ直なる君が代に仕へなば」



東経 136度子午線の標柱を過ぎてJR手原駅前に到着しトイレ休憩となる。バスが駐車しているコンビニの駐車場で弁当を受け取り昼食となる。

手原の地名の由来は、イザナギ・イザナミの神を勧請し女の腹に毎夜手を置いて唱名し、男児が生まれ、手孕児と言われ、この手孕説話からだと言う。

手原駅から再び旧東海道に戻り、左手に近江富士と呼ばれる美しい三上山を眺めながら、東へ東へと歩を進める。やがて間の宿六地藏にやってきた。間(ア)の宿は宿場

と宿場の間の休憩地である。一里塚の石碑もある。このすぐ近くに旧和中散本舗である大角家住宅(重文)がある。

江戸中期の建物だと言う。草津・石部間の小休止の場所として参勤交代の大名等に利用されていたとか。残念ながら建物内部に入る事は出来なかった。



(重文:大角家住宅)

そこから30分ばかり歩くと、前方に小高い山(丘)が見える。(写真左)

左手は野洲川で川沿いの道が、1682年洪水で通行出来なくなり右回りの山道を切り開いたが、平坦で近道の為旧道を通る人が多く「近道禁制札」が立てられたと言う。現在は勿論平坦で近い道を歩きます。



平成25年度九州六大学野球春季リーグ戦

4月20日(土)開幕、初戦は対久留米大学

平成25年度九州六大学野球春季リーグ戦の日程が発表され、4月20日(土)ヤフオクドームにおいて、福岡六大学野球と同時に開幕する。

北九州市立大学は開幕第1戦で久留米大学と対戦する。各大学と2回戦ずつ対戦し、最終週の5月25日(土)26日(日)の九州大学との対戦で終了する。

北九大は平成16年春及び平成17年春に優勝して以来優勝から遠ざかっており奮起を期待したい。



石部宿の西の玄関口とも言われる場所に到着。この辺りは江戸時代宿内に入る前に整列した場所で西縄手と呼び長い松並木があったと言う。ここで記念写真を撮ってもらった。(写真左)

石部宿は江戸から51番目の宿場であるが、「京立ち石部泊まり」と言われるように京都からは1日の行程だったと言う。と言うことは一日30数キロを歩いたと言うこと。そんな距離を連日歩いたのだろうか？

ここから石部宿ボランティアガイドさんの案内だ。

一里塚跡の立札を過ぎると、間もなく石部田楽茶屋(写真右)に到着。広重が石部宿の象徴として紹介したもので、平成14年旧石部町百周年記念事業として再現されたもの。



石部宿には幕府直轄と膳所藩直轄の二つの本陣があり、全盛期には、216軒の商家や62軒の旅籠があった。数多くの大名や明治天皇なども宿泊した小島本陣は膳所藩主許可の本陣であるが現在は石碑と説明板のみ(写真左上)

この民家から出てきた御主人が(右)34代当主だと。表札も小島となっている。



石部宿の町内を直進し、石部中央の交差点に差しかけた所に「石部宿問屋場跡」の大きな説明板があった。人馬・伝馬・荷馬を集めて宿の業務(継立事務)を行うところを問屋と呼び、いつも役人が3~5名程在中し人馬の継立をする必要な仕事を分担して賑わっていたそうだ。

交差点を外れた所に400年前の江戸初期に掘られたと言われる古い井戸がある。水道普及前は、近所の命の水で、又石部一番の水として親しまれていたと言う。



(江戸時代の井戸)

そして交差点の向かいは、御高札場となっており本日のゴール地点だ。石部の名利、本堂と三重塔が国宝の常楽寺、子安地藏尊安置の国宝寺院長寿寺等の紹介パネルが掲示されていた。



第139回「歩こう会」3月例会

綾部山梅林観梅会・句会

増田照美(40米英)

3月10日(日)に「歩こう会」3月例会が開催された。目的地は2万本の梅で知られている綾部山梅林である。

山陽電車網干駅に10時に集合。参加者は、藤田博保(35商)伊藤互(35商)二宮慶治郎(38米英)永翁正臣(41商)安徳信義(44商)山田紘昭(44商)矢野真由美(50英文)増田照美(40米英)の8名、ゲストは謝美華さんと娘の陳さん、友人の中崎さん、鄭さんの4名で総勢12名。(順不同・敬称略)



2013.03.10

鄭 矢野 増田 永翁 謝 山田 藤田 伊藤
安徳 中崎 陳 二宮

まず二宮会長より参加者の紹介がなされた。その後梅林へ向け出発。松葉杖の二宮さんはバスで、その他一同は約90分の道のりを歩くことになる。駅を出て風情のある古い町並みを進んで行く。室津に通じる街道らしい。室津の話などをしつつ、どんどん歩いてゆく。揖保川や中川を越え、海沿いの道にさしかかる。曇天を映して波立つ海を見渡しながら、なお歩き続けると、綾部山が畑の向こうに見えてきた。菜の花の香りを運ぶ風に吹かれて、畑中の道を行く。



(綾部山梅林入口)

平坦な道であった為、あまり疲れることもなく、梅林入口に到着できた。地元の永翁さんとここで合流。

今にも雨になりそうな空模様の梅林を登ってゆく。咲きそろそろ梅の花は心なしか灰色めいて見えるが、ほのかな花の香りに包まれながら、ゆっくり歩いて行くのはとても心地良い。

高台に出て、格好の場所を見つけ、眼下に梅の花を見渡しながら、昼食をとることになった。弁当を開け謝さんの心づくしの馳走やワインなどをいただいて、談笑していると、雨が降り出した。慌ててその場を立ち去ることにする。激しい雨に打たれて梅の林を上へ上へと進んで行くと、大きなテントの売店があり、雨宿りをさせてもらった。お礼の気持ちもあり、それぞれ好みの菓子を買う。私もその大きさに魅



(急遽雨宿り)

せられて、特大の播磨最中を求めた。

やがて雨も小降りになり、テントを出発。満員ではあったが休憩所に立ち寄り、空席を待つことにする。紅梅が咲き盛り、その向こうに瀬戸内海が見晴らせる絶景の高台であった。休憩所では徐々に周りの人たちとの交流が始まる。わがグループはリーダーの人柄もあり、とにかく、あたたかく、やさしく、ふところが深い。名刺代わりにと、ピスタチオが渡されたりもする。人の輪が広がってゆく。

周りの人々が少なくなったところを見計らい、思案亭(安徳さん)の指導のもと、俳句と川柳の会を開始。私も手伝うことになる。1人2句、全部で18句が集まる。途中より隣席の女性も参加して頂き1句が追加された。無記名の19句より参加者全員が

三席	三席	三席	二席	主席	第一三九回「歩こう会」三月例会
老々が	梅嵐	初めての	短冊と	春雨に	綾部山梅林観梅・句会入選作品
日本引っぱる	しばし停めて	出会いありぬ	酒をあつらえ	化粧落とすか	
梅見かな	春を待つ	梅の丘	梅見哉	梅の花	
山田	矢野	増田	安徳	山田	

好みの2句を選句。1票を1点として集計。点数の多いものから順位をつける。3席は同点が3句あり、3名となった。3席から順に披露し、主席の山田さんには全員でひときわ大きな拍手を送り、その榮譽を称えた。入選作が書かれた短冊は紅梅の枝に掛け、写真に収める。楽しく、和やかな雰囲気の内句会を終える事ができた。最後に全員で写真撮影。(主席作品の短冊)



雨も止み、下山する事になるのだが、梅の花をまだ十分に見ていない。そこで、もと来た道を引き返す事にする。2万本の梅が山いちめん咲き盛る様は圧巻である。激しい雨に洗われた後だけに、ひときわ鮮やかだ。途中、絶景地への道があり、その坂を登ってみる。山上からは、瀬戸内海が見渡せるが、少し霞んでいるのが残念。その後、下で待っていて下さった二宮さんと合流。

やがて古墳群之碑や句碑のある地点に到着。句碑の傍に2人ずつ立ち写真撮影。その後も梅の花を愛でながら下山。鶯や鴨も飛んでくる。その様子を楽しみながら下り続けた。鶯はまだ鳴き方を思い出せないらしく、そっと花の蜜をいただいているようだ。

2万本の梅の花を愛で、句会を楽しみ、多くの方々と語り合った一日。どしゃぶりの雨でさえ、未知の人々との語らいの場を与えてくれた。なんとも不思議な心あたたまる観梅会であった。午後3時30分発網干行きバスに乗り。すばらしい一日を過ごせたことの幸せをかみしめながら帰路についた。